

# 大阪シティ信用金庫と 地域社会

大阪シティ信用金庫は、お客さま(地域)・金庫・職員の三者相互の発展と幸せを築く「三者共栄」の経営理念と「信頼で地域とつながる」のスローガンのもと、地域金融機関として、持続的発展が可能な地域社会の実現に向けて、地元の事業者や個人の皆さまとの絆を深めてまいります。

## 地域の課題解決に向けて

### 地域の持続的な発展への貢献

#### 「2025年大阪・関西万博」に出展

令和7年6月、「大阪・関西万博」大阪ヘルスケアパビリオン「リボンチャレンジ」において、「未来の生活スタイル～スマートルーム～」をテーマに、中小・スタートアップ企業など38団体の技術・製品・サービスを出展しました。

当金庫は大阪・関西万博への出展支援の経験を生かし、大阪の未来を担う中小企業やスタートアップ企業の成長・発展への支援や、新たな基幹産業の創出につなげることで地元経済の活性化および持続的発展に貢献してまいります。



#### 特殊詐欺未然防止への取り組み

特殊詐欺からお客さまの大切なご預金をお守りするため、全店をあげて被害防止に取り組んでいます。令和6年度には被害を未然に防止したとして警察署長から感謝状、大阪府金融機関防犯対策協議会から表彰状のべ10店舗に贈られました。また令和7年3月には西成警察署や柏原警察署と「特殊詐欺等の犯罪被害防止に関する連携協定」を締結しました。警察官の営業店への臨場、声掛けの励行、合同での防犯訓練の実施など、同警察署との連携で、より一層の特殊詐欺の未然防止に努めます。



出資	預金積金
会員数 135,793人	2兆5,720億円
出資金 263億円	お客さま 60万人

## 地域社会 / お客さま

### 地域社会とお客さまへのCSR活動

- お客さま満足度向上に資する総合金融サービスの提供
- 堅実・健全経営の堅持
- 法令等遵守・危機管理態勢の強化
- 役職員の社会貢献活動への積極的参加
- 環境の保全と環境負荷の低減
- お客さま保護等管理態勢の整備
- 職員が能力を最大限に発揮できる職場づくり

地域との

循環サイクル

信頼で地域とつながる  
 **大阪シティ信用金庫**  
 The Osaka City Shinkin Bank

- 経営理念：三者共栄
- 行動規範：お客さま・仕事への対応3原則 (気配り・行動力・知恵)
- 創立：昭和2年11月11日
- 本店所在地：大阪市中央区北浜2-5-4
- 店舗数：85店舗(ほか店外ATM16カ所)
- 職員数：1,485人 (令和7年3月末現在)

大阪府内を中心に85店舗。大阪市全24区に店舗を有する唯一の地域金融機関です。緊密なネットワークで地域の皆さまの夢の実現をお手伝いします。

### 貸出金

1兆4,124億円

### 総資産額

2兆6,857億円

市場等での運用

DX・GX支援

文化的・社会的貢献活動

各種支援サービス

## お客さまの課題解決に向けて

### 各種支援・サポート体制

#### 地域の事業者へのサポート

お取引先の経営課題の解決に向け、事業承継・M&A、DX推進、環境経営等の各種支援に取り組んでいます。その推進拠点としてサポートオフィスの展開を進めており、令和6年度から7年4月にかけて阿倍野、平野、西、布施オフィスを開設し、合計9拠点となりました。相談機能を拡充・強化するとともに、より一層のスピーディーな対応でお取引先の課題解決に取り組めます。



#### 経営課題解決の各種セミナーを実施

官公庁と連携し、各種セミナーを実施しています。令和6年7月には中小企業庁などと連携した「価格交渉講習会」、10月には八尾市と「中小企業向けカーボンニュートラルセミナー」や「夢をかなえる起業応援セミナー」、翌年2月には職員向けに「環境省によるESG金融促進に係る研修会」を開催するなど、お取引先のさまざまな課題の解決に取り組んでいます。



イメージキャラクター

三倉美奈

三倉佳奈

